

## 会員の声

## 御園・・・金子功先生の思い出

### ～愛知県北設楽郡東栄町大字御園～

小野 夏子☆（愛知淑徳高等学校自然科学クラブ OG）

#### 訃報

いつでも「訃報」は、突然です。ゴールデンウィークが始まった直後、1通のメールが私の元に届きました。「去る4月25日、金子功氏が他界されました。享年90歳です。」愛知県北設楽郡東栄町「スターフォレスト御園」の清水哲也氏からのものでした。

#### 出会い

私が初めて金子功先生にお会いしたのは、「東栄町御園天文科学センター」へクラブの合宿として出かけた高校1年生の秋…今から30年前のことです。初めて見る天の川の下、第一観測所の「アングラ―一世(写真赤道儀)」をお借りして、星座の写真を撮影しました。

「御園天文科学センター」には、プラネタリウム・ドームもあり、中には、金子式プラネタリウムが鎮座ましましておりました。

当時、「御園天文科学センター」で、金子先生は、「大曾長」と呼ばれていました。先に紹介した写真赤道儀やプラネタリウムまでもが金子先生の手作り。女子高生の私から見た金子先生は、まさに雲の上の存在でした。



旧 東栄町御園天文科学センター



御園の金子式プラネタリウム

#### そして

その後、金子先生は、独立され「御園高原自然学習村」で、天文普及活動を続けられました。(1993年の当会の回報に金子先生執筆の記事があります。)

「御園天文科学センター」も今は、「スターフォレスト御園」に役目を引き継いでいます。

30年前とはすっかり変わってしまった御園ですが、「金子先生に会いにまた伺えたら」と思っていたので、この度の訃報がとても残念です。

しかし、訃報を伝えるべく懐かしい星仲間と連絡する機会が得られたのは、金子先生のおかげでしょう。

金子先生、ありがとうございました。そして、ご冥福をお祈りいたします。写真は、名古屋市科学館の毛利勝廣氏より提供いただきました。ありがとうございました。